

# 第13回全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会 (第15回全日本サブジュニアパワーリフティング選手権大会)

1. 主催 公益社団法人日本パワーリフティング協会  
全日本高等学校パワーリフティング連盟
  2. 主管 全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会実行委員会
  3. 協賛
  - 【予定】 インフィニティ(株) (株)健康体力研究所
  5. 協力 **関東パワーリフティング連盟** さいたま市パワーリフティング協会  
関東学生パワーリフティング連盟 さいたま市見沼区スポーツ振興会
  6. 後援
  - 【予定】 スポーツ庁 埼玉県 埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会  
(公財)埼玉県体育協会 (公財)さいたま市体育協会 テレビ埼玉 埼玉新聞社  
読売新聞さいたま支局 朝日新聞さいたま総局 毎日新聞さいたま支局  
東京新聞さいたま支局 NHKさいたま放送局  
(公社)さいたま観光国際協会
  7. 日時 2016年(平成28年)3月27日(日)  
午前8時30分検量開始 9時30分開会式 10時競技開始
  8. 場所 さいたま市大宮武道館  
〒337-0052 埼玉県さいたま市見沼区堀崎町12-36  
TEL 048(687)1011
  9. 交通 東武野田線「大和田」駅下車 徒歩10分  
(注)「大和田」駅は、「大宮(JR線・東武線)」駅から3駅です。
  10. 参加資格
    - ①高等学校生徒はすべて、「全日本選抜高等学校パワーリフティング選手参加資格規定」による
    - ②高等学校生徒以外については、満14歳～18歳(カレンダーイヤーを基準とする)の2015年度JPA登録選手で、2014年1月1日から本大会申し込み締め切り日の間にJPA公式競技会にて標準記録を突破した者
- (注) 当日に併設される全日本高等学校選手権大会の出場資格を有する高校生選手は、全日本サブジュニア選手権大会としての参加申込みはできません。  
(詳しくは、別紙「併催に伴う措置」を参照して下さい)
11. 階級
    - ① 全日本選抜高等学校選手権大会

男子 53 kg級・59 kg級・66 kg級・74 kg級・83 kg級・93 kg級・+93 kg級  
女子 47 kg級・52 kg級・57 kg級・63 kg級・72 kg級・+72 kg級

② 全日本サブジュニア選手権大会

男子 53kg 級、59kg 級、66kg 級、74kg 級、83kg 級、93kg 級、105kg 級、120kg 級、  
+120kg 級

女子 43kg 級、47kg 級、52kg 級、57kg 級、63kg 級、72kg 級、84kg 級、+84kg 級

12. 表 彰

個人戦6位までを表彰する。

(詳しくは、別紙「併催に伴う措置」を参照して下さい)

13. ルールについて

① 原則として「JPAルール」に準拠する。

② 参加登録以降の出場階級の変更は一切認めないものとする。

③ 危機防止のため、デッドリフト競技の足幅をプレートの左右とも約10cm内側以内とする。  
なお、「約10cm」についての判断は主審が行うものとし、プレートに近過ぎると判断した場合は、その旨を選手に指示することとする。

④ デッドリフト試技では、すねを保護するために、すね全体を覆うような靴下を着用しなくてはならない。靴下と脛の間に簡素な保護布を使用することができる。

14. 申込み方法

a 「記録証明書」または「推薦書」

\* 「記録証明書」は、①大会名、②大会日時、③高等学校、④選手の氏名・学年・生年月日、  
④樹立記録、⑤主催団体名(公印)を記録すること。

b 「参加申込書・誓約書・記録カード」

\* 添付の「参加申込書・誓約書・記録カード」をコピーした用紙の※欄に必要事項を記入の上、保護者の認印を得て下さい。

\* 指定用紙以外では、参加申込みできません。また、必要事項の記入洩れ等がある場合、参加申込みが無効となることもありますので、ご注意下さい。

c 「登録料」(未登録選手のみ) 全選手1名につき1,000円

d 「個人戦参加費」

選手1名につき6,000円

以上a～dを現金書留にて下記の本連盟事務局まで郵送して下さい。なお、郵便振替を利用する場合は、c～dに代えてその領収書を同封して下さい。

〒336-0975 埼玉県さいたま市緑区代山172 浦和学院高等学校内  
全日本高等学校パワーリフティング連盟事務局 石原正規  
郵便振替口座番号〔00120-0-170784〕  
同 口座名称 〔全日本高等学校パワーリフティング連盟〕

15. 申込み締め切り 2016年1月30日(土) 必着

尚、参加費につきましては、理由の如何を問わず、返金は致しません。

16. その他

① 宿舎について

「パイオランドホテル」さいたま市大宮区宮町1-35-2

Tel 048(648)0010 ※JR大宮駅東口徒歩3分

⇒ 宿泊につきましては、上記ホテルに直接お申し込みください。なお、宿泊に関するお問合せは、本連盟宿泊担当役員 吉川(Tel 090-7196-7398)までご連絡ください。

② コスチュームについて

JPAルールによるコスチューム以外のコスチューム(短パン等)の着用は禁止となりますので、ご注意ください。

③ 当日の昼食について

選手及び応援生徒は、必ず昼食を持参してください。なお、大会役員等については、本連盟にて用意します。

④ その他、本大会に関するお問い合わせ等につきましては、下記に連絡下さい。

連盟本部(浦和学院高等学校 石原正規 電話 048-878-2101/090-4427-0675)

以上

# 全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会参加資格規定

## 〔1〕参加資格

- 1, 日本在住の全日制・定時制の高等学校生徒であること。  
～ 但し、全日制高等学校生徒については入学年度より3年間（入学年度4月7日～卒業年度3月20日）、定時制高等学校生徒については満18歳となる年度の3月20日までとする。
- 2, 以下のいずれかに該当すること。
  - A, 全日本高等学校パワーリフティング連盟地区ブロック連盟により選抜されること。
  - B, 全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会「標準記録」を突破すること。  
～但し、認定の対象競技会は、〔2〕に定める競技会のみとする。
  - C, 「推薦」に該当する者であること。

## 〔2〕標準記録突破の認定の対象となる競技会

- A, 在籍する高等学校の所在地の全日本高等学校パワーリフティング連盟各都道府県連盟主催の全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会地区予選会
- B, 在籍する高等学校の所在地の（公社）日本パワーリフティング協会各都道府県協会主催の当該年度秋季パワーリフティング選手権大会
- C, 当該年度第2学期始業式以降、全日本選抜高等学校選手権大会申込み〆切日前日までの期間に行われる（公社）日本パワーリフティング協会公認パワーリフティング競技会

## 〔3〕標準記録突破の証明

標準記録を突破する記録を樹立した競技会の主催協会（連盟）の発行する「記録 証明書」または（公社）日本パワーリフティング協会各都道府県協会及び全日本高等学校パワーリフティング連盟各都道府県連盟発行の標準記録を突破する大会記録を記載した賞状のコピーを、全日本選抜高等学校選手権大会の参加申込み書に添えて、全日本高等学校パワーリフティング連盟事務局に提出する。

## 〔4〕「推薦」に該当する者について

上記〔1〕-1の条件を満たす者で、正当な理由により〔2〕に定める競技会に参加できなかったが標準記録相当の実力を有すると認める選手等について、在籍する高等学校の所在する都道府県高等学校パワーリフティング連盟または（公社）日本パワーリフティング協会各都道府県協会の発行する「推薦書」の提出をもって参加資格を認める。

## 全日本選抜高等学校選手権大会と全日本サブジュニア選手権大会の併催に伴う措置

1. 本大会は、すべて全日本選抜高等学校選手権大会のルール及び運営方法により実施する。
2. 全日本選抜高等学校選手権大会の参加資格を有する高等学校生徒は、すべて全日本選抜高等学校選手権大会参加選手とする。
3. すべての全日本選抜高等学校選手権大会参加選手は、全日本サブジュニア選手権大会にも参加したものとし、世界サブジュニア選手権大会の選考対象となる。
4. 全日本選抜高等学校選手権大会に設置されていない階級に該当する体重を有する高校生選手については、世界サブジュニア選手権大会の代表選手選考の際のみ全日本サブジュニア選手権大会の設置階級に換算する。
5. 全日本サブジュニア選手権大会の順位は、階級ごとに全日本選抜高等学校選手権大会と全日本サブジュニア選手権大会のすべての参加選手を対象に算定する。
6. 全日本選抜高等学校選手権大会参加選手については、全日本選抜高等学校選手権大会の賞状のみを授与し、全日本サブジュニア選手権大会の賞状は授与しないものとする。従って、全日本サブジュニア選手権大会の入賞者(6位内)に全日本選抜高等学校選手権大会参加選手が順位する場合は、その順位を欠位として全日本サブジュニア選手権大会の表彰を行う。  
(例) トータル記録1位 : 高校生 ⇒ 高等学校1位のみ表彰  
トータル記録2位 : 高校生以外 ⇒ サブジュニア2位のみ表彰  
トータル記録3位 : 高校生 ⇒ 高等学校2位のみ表彰  
トータル記録4位 : 高校生以外 ⇒ サブジュニア4位のみ表彰  
トータル記録5位 : 高校生以外 ⇒ サブジュニア5位のみ表彰  
トータル記録6位 : 高校生 ⇒ 高等学校3位のみ表彰
7. 世界サブジュニア選手権大会の日本代表選手は、全日本選抜高等学校選手権大会と全日本サブジュニア選手権大会の記録上位者の中から、(公社)日本パワーリフティング協会が選出する。なお、選考結果の伝達は文書の郵送により行うこととする。
8. 世界サブジュニア選手権大会の日本代表選手に選考された全日本選抜高等学校選手権大会参加選手には、その旨を記した記録証明書を郵送にて授与する。
9. 世界サブジュニア選手権大会の日本代表選手の同大会参加に係る旅費等は、すべて参加選手(または参加選手の所属団体等)の負担とする。
10. 世界サブジュニア選手権大会の日本代表に選考された選手は、選考結果の文書到着後速やかに(公社)日本パワーリフティング協会に所定の参加手続きを行うこととする。なお、参加手続き締め切り日までに所定の手続きが行われなかった場合は、参加を辞退したものとする。
11. 日本代表に選考された選手は、健康を損なうような体重調整を行わないように、本大会の出場階級にて世界サブジュニア選手権大会に参加することを原則とする。
12. 世界サブジュニア選手権大会の日本代表に選考された選手が何等かの事情で参加を辞退した場合、本大会の順位に基づく代表選手の繰り上げ選出は一切行わないこととする。

# 2015年度

## 全日本高等学校パワーリフティング選手権大会 全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会

### 大会標準記録一覧表

男子		女子	
階級	高校	階級	高校
53kg級	250.0kg		
59kg級	290.0kg	47kg級	115.0kg
66kg級	330.0kg	52kg級	115.0kg
74kg級	360.0kg	57kg級	120.0kg
83kg級	370.0kg	63kg級	120.0kg
93kg級	380.0kg	72kg級	125.0kg
+93kg級	390.0kg	+72kg級	125.0kg

全日本選抜高等学校選手権大会と併催される全日本サブジュニア選手権の標準記録については、(社)日本パワーリフティング協会のホームページで確認して下さい。

全日本高等学校パワーリフティング連盟

# 推薦書

全日本高等学校パワーリフティング連盟理事長殿

高等学校名 \_\_\_\_\_ 立 \_\_\_\_\_ 高等学校

選手氏名 \_\_\_\_\_ (\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日生) (第\_\_\_\_学年)

参考記録 トータル \_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_ kg

出場階級 \_\_\_\_\_ kg級

上記の者について、全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会の参加資格を有すると認め、推薦いたします。

\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

1、全日本高等学校パワーリフティング連盟理事

\_\_\_\_\_ 高等学校教諭

(氏名) \_\_\_\_\_ 印

2、\_\_\_\_\_ パワーリフティング協会・連盟

理事長 (氏名)

\_\_\_\_\_ 公印

\*\*\* 1 または 2 のいずれか一方に記入して下さい

# 記録証明書

大会名称 \_\_\_\_\_ パワーリフティング選手権大会

大会日時 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

大会会場 \_\_\_\_\_

高等学校名 \_\_\_\_\_ 高等学校

選手氏名	階級	トータル記録	学年	**
	kg級	, kg	年	
	kg級	, kg	年	
	kg級	, kg	年	
	kg級	, kg	年	
	kg級	, kg	年	

以上、記録証明いたします。

\_\_\_\_\_ パワーリフティング 協会・連盟

公印